

ベートーヴェン「第九」アジア初演の地「徳島」

2,000人で 一緒に「第九」を歌おう!

日時/平成28年1月30日(土)14時開演 会場/アスティとくしま



とくしま記念オーケストラ演奏会

ベートーヴェン「第九」アジア初演の地「徳島」

今からおよそ100年前の1918年6月、徳島県鳴門市の板東俘虜収容所にいたドイツ兵捕虜達との交流の中で、地元の人々への感謝の思いを込め、ベートーヴェン「第九」を演奏したことが、「第九」のアジア初演といわれています。

そこで、徳島県では、「第九」アジア初演100周年(2018年)さらには、ベートーヴェン生誕250年(2020年)に向けての機運もあわせて醸成するため、大規模な「第九」演奏会を開催することといたしました。

多くの合唱参加者を募集しますので、アジア初演の地、徳島で「第九」を一緒に歌いましょう。

●なぜ、徳島が第九の「アジア初演」の地なの?●

第1次世界大戦に参戦した日本は、中国の租借地を巡って、ドイツと戦闘を行いました。その結果、ドイツは降伏し、鳴門市板東の俘虜収容所に、約1,000人のドイツ兵が収容されました。俘虜収容所という厳しい制限が課せられるべき場所で、当時としては極めて希な、人道的で寛容な収容所の運営がなされました。収容所では音楽、演劇をはじめ、様々な文化活動や事業が行われ、パン作りや設計建築などの技術指導を通して、ドイツ兵と周辺住民は交流を深めていきました。

やがて、終戦を迎え、ドイツへの帰国を間近に控えた1918年6月1日、彼らが地元の人への感謝の思いを込めて演奏されたのが、「アジア初演」となるベートーヴェンの「第九」だったのです。

【募集要項】

- 開催日時：平成28年 1月29日(金) リハーサル
1月30日(土) ゲネプロ(総合リハーサル)および本番
- 場 所：アスティとくしま 多目的ホール 徳島県徳島市山城町東浜傍示1番地1
- 募集人数：1,000名(徳島県以外の方) ※徳島県内募集1,000名
- 参加費：2,000円(関西広域連合構成府県在住の方)
※関西広域連合構成府県とは、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、鳥取県です。
5,000円(その他の都道府県在住の方)
- 応募資格：◎小学生以上(小中学生は保護者同伴)
◎第九演奏会の経験者であること
◎リハーサル・ゲネプロ・本番すべてに参加できる方
- 応募方法：応募方法の詳細は、徳島県のHP内
とくしま歓喜の歌プロジェクト 
または右のQRコードからアクセスしてください。→
- 応募締切：平成27年11月30日(月)
- お問合せ：[事務局] 徳島県県民環境部とくしま文化振興課文化創造室
〒770-8570 徳島県徳島市万代町1丁目1番地
TEL.088-621-2553 FAX:088-621-2819
(受付時間/月~金曜日の8:30~18:15)

ベートーヴェン「第九」演奏会

アスティとくしま 多目的ホール
平成28年1月30日(土) 14:00開演

指揮/ 秋山 和慶 [あきやま かずよし]



桐朋学園大学卒業。東京交響楽団を指揮してデビュー後、1964年から2004年までの40年間、同楽団の音楽監督・常任指揮者を務めた。またトロント交響楽団の副指揮者を皮切りにアメリカ交響楽団音楽監督、バンクーバー交響楽団音楽監督(現在桂冠指揮者)、シラキウス交響楽団音楽監督を歴任。サンフランシスコ響、クリーヴランド管、ロサンゼルス・フィル、フィラデルフィア管、ニューヨーク・フィル、ボストン響、シカゴ響、ロイヤル・フィル、NDR北ドイツ放送響、ケルン放送響、スイス・ロマン管、チューリッヒ・トーンハレ管などに客演している。これまでにサントリー音楽賞、芸術選奨文部大臣賞、毎日芸術賞、京都音楽賞大賞、モービル音楽賞他を受賞。01年紫綬褒章を、11年には旭日小綬章を受章。14年度文化功労者に選出された。また同年中国新聞社より中国文化賞(広島)を贈られるとともに、徳島県表彰特別功労賞を受賞した。現在、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団音楽監督/常任指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団アーティストック・ディレクター/プリンシパル・コンダクター。2014年指揮者生活50周年を迎えた我が国を代表する指揮者の一人である。

徳島県では、08年おどる国民文化祭1周年記念「しあわせはふたたび」で指揮、10年「もっと身近にクラシック」で徳島交響楽団ジュニアオーケストラを指揮。11年「とくしま国民文化祭記念管弦楽団」音楽監督に就任し、12年には、「第27回国民文化祭・とくしま2012」の総合フェスティバル等で同楽団を指揮。14年徳島ヴォルティスJ1ホーム開幕戦記念演奏会で指揮。

演奏 / とくしま国民文化祭記念管弦楽団 (通称：とくしま記念オーケストラ)



全国初となる2度目の国民文化祭開催を契機に、世界的に有名な指揮者である秋山和慶氏を音楽監督にお迎えし、徳島に共感を持つプロの音楽家が本県に集うオーケストラとして、2011年9月に設立。「第27回国民文化祭・とくしま2012」プレフェスティバルや総合フェスティバルでの演奏をはじめ、12年から定期演奏会、13年からクラシック入門コンサートを毎年開催。14年には徳島ヴォルティスJ1ホーム開幕戦記念演奏会や第25回全国「みどりの愛護」のつどいにおいて演奏。県内各地での演奏活動、学校や音楽団体等への指導を通して、県民の皆様に優れた一流の芸術を身近に感じていただくとともに、音楽文化の裾野を広げ、地域の活性化を図る「音楽文化が息づくまちづくり」を力強く牽引しています。

独唱者 / ソプラノ …… 腰越 満美 テノール …… 小原 啓楼

アルト …… 山下 牧子 バリトン …… 甲斐栄次郎

access



■徳島への主なアクセス

- 空路 羽田空港-徳島阿波おどり空港(約70分)
福岡空港-徳島阿波おどり空港(約75分)
- 航路 [南海フェリー]
和歌山港-徳島港(約2時間)
- 鉄道 岡山駅-徳島駅(2時間15分)
(JR) 高松駅-徳島駅(1時間15分)
徳島駅 TEL(088)622-3100
- 陸路 神戸(三宮)-徳島(アスティ)(約1時間45分)
岡山(JCT)-徳島(アスティ)(約2時間30分)
- 高速バス 東京-徳島(約9時間40分)
名古屋-徳島(約5時間)
京都-徳島(約2時間45分)
大阪-なんば-徳島(約2時間30分)
新神戸-三宮-徳島(約1時間50分)
JR四国バス TEL(088)602-1090
徳島バス TEL(088)622-1826

※前日リハーサル・本番当日にかかる交通費・駐車場等の経費は各人でご負担ください。



アスティとくしま
徳島県徳島市山城町
東浜傍示1番地1
TEL:088-624-5111

■アスティとくしまへのアクセス(JR徳島駅より)

- 徳島市営バス
山城町ふれあい健康館行き、文理大学前下車(すぐ)
- 徳島バス・小松島市営バス
小松島方面(バイパス経由)行き、
文理大西口下車約900m
- タクシー・車
JR徳島駅より約10分、県庁より南へ1.3km、
センチュリープラザホテルより東へ600m